



江府町報

第226号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾代75-2211
編集 総務課
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口

(8月31日現在)

世帯数	1,226世帯
人口	4,733人
前月比	-11
(男)	2,276
(女)	2,457
出生	5
(男)	4
(女)	1
転入	8
(男)	5
(女)	3
転出	17
(男)	9
(女)	8
死亡	7
(男)	2
(女)	5

うまく釣れるかな…

船谷川でマス釣り大会

8月16日、江尾の船谷川でマス釣り大会が行なわれました。

これは、船谷川マス釣り大会世話人会(代表 藤田一男氏)の主催(後援 江府町観光協会)により行なわれたもので、七〇匹のマスが船谷川に放流されました。

江尾十七夜を前に、帰省客の多いこの時期にあわせて行なわれたこのマス釣り大会には、好天にも恵まれ夏休み中の子供達をはじめ約三〇〇名が参加。

思い思いに垂らしたつり糸が動く度に歓声があがり、その結果に一喜一憂、楽しい一日となりました。

平成元年第五回

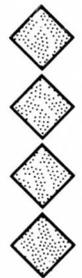
町議会臨時会

平成元年第五回町議会臨時会は七月二十九日に開かれ、町長提出の九議案について審議が行なわれ、いずれも原案どおり可決・同意されました。議決された事項は次のとおりです。

- 江府町税条例の一部改正について
 - 江府町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
 - *退職報償金の額を改正するものです。
 - 江府町集落経営基金条例の一部改正について
 - *基金の額を改正するとともに、基金の額を「増額又は減額できる」ようにしたものです。
 - 江府町過疎地域振興計画の変更について
 - *事業量の変更を行なうものです。
- 平成元年度江府町一般会計補正予算(第二号)
 - 平成元年度江府町簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)
 - *二、五六八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、二、三三三、三〇五、五〇〇千円とするものです。
 - 平成元年度江府町簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)
 - *二、五六八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、三三三、二七四、四〇〇とするものです。
 - 固定資産評価審議委員会委員の選任について
 - *別 掲
 - 助役の選任について
 - *別 掲
 - 収入役の選任について
 - *別 掲



行政事業報告



○総務

7月23日、第15回参議院議員通常選挙を執行しました。最終投票率は、鳥取県選挙区選挙が88・39パーセント、比例代表選挙が88・47パーセントでした。

通指導員及び交通安全母の会の協力を得て実施しました。(重点目標)

- ①歩行中の子供と高齢者の交通事故防止
- ②自転車と二輪車の交通事故防止
- ③飲酒運転と過労運転の追放
- ④暴走行為の追放

○同和対策

7月5日から2日間、西部地区同和对策協議会県外先進地視察が行なわれ、本町からは6名が参加し、徳島県阿南市の同和行政を視察研修しました。

○民生

7月12日、日輪閣において人権、行政相談、困りごと相談を町社会福祉協議会と共催で行いました。

7月20日、町総合体育館においてしゅうとめ会運動会を開催、85名が参加してスポーツをおして会員相互の親睦を深めました。

胃がん、大腸がん検診を7月5日から9月2日の間町内11ヶ所で、結核、肺がん検診



7月17日から10日間、夏の交通安全県民運動が県下一斉に実施されました。町では、交通安全パレード、街道指導などを各事業所、交

新助役に 下村武美氏 新収入役に 藤原要氏

このたびの臨時議会では、町長より、空席となつていた助役に下村武美氏（前収入役・佐川）が、また、収入役には藤原要氏（前総務課長・荒田）がそれぞれ選任され、同意されました。（就任は八月一日付任期は四年）

助 役



下村武美氏

収入役



藤原要氏

〔略歴〕

昭和二十二年、旧江尾村役場入り、四十四年八月に財政管理室長から収入役に就任、収入役五期。

〔略歴〕

昭和二十八年、町役場入り、企画、民生課長を経て六十年四月より総務課長を務める。

固定資産評価 審議委員に

細田和三氏

8月16日付で任期満了となる固定資産評価審議委員、田口茂氏（江尾）の後任として、細田和三氏（江尾）が選任され、同議会で同意されました。



細田和三氏

及び一般健診を7月10日から11月15日の間町内32か所ですべて実施しています。

○農 林

7月7日から7月12日まで、各部落区長、役員会の立会のもと、町職員、農協職員で平成元年度水田転作にかかる現地確認を行いました。

平成元年度の豊かな村づくり全国表彰候補地として本県から御机地区が日野郡から初めて選定され、7月19日に中国四国農政局により御机地区の現地聞き取り調査が行なわれました。

7月25日、江尾、宮市地区ほ場整備説明会を行ないました。

これは、昭和58年から取り組んでいる江尾、宮市地区の県営ほ場整備について該部落の代表者に事業制度と計画概要について説明し、再度各部落で再検討の上、是非これを実施するよう関係農家のご理解ご協力を要請したものです。

○建 設

7月26日、鳥取県土木部と日野郡4町長との懇談会が日野町山村開発センターで行なわれしました。

土木行政について、特に県対応の公共事業の促進を要請するとともに、4町共通要望事項として、

- ① 主要地方道西伯根雨線（間地・舟場間トンネル）建設
 - ② 急傾斜地等の危険地区の早期対応
 - ③ 国道一八三号線鍵掛峠のトンネル施行
- また、江府町関係の要望事項として、
- ① 主要地方道江府中和用瀬線（江尾橋拡幅）改良
 - ② 俣野川下蚊屋地内護岸整備を要請しました。

○観 光

7月15日、米子市において山陰路観光キャンペーンオープニングフェスティバルが行なわれしました。

特産品ピーアールとして、

農協から高原みそ、大岩酒造から地酒を提供いただき記念品としました。

7月24日、国民宿舎山荘甘酒茶屋において平成元年度江府町観光協会総会を開催、会員51名の出席により議事の承認、役員改選、懇親会を行いました。

○教 育

7月7日、米沢小学校大規模改造工事の指名競争入札を行ないました。

落札業者 株式会社谷口組 契約金額 四二、二三〇千円

7月16日、第44回日野郡民総合体育大会が町総合グラウンドで行なわれ、江府町代表選手は大健闘しましたが、総得点において惜しくも3位に終わりました。

7月22日から1泊2日で江府町青年団（加藤義也団長）13名が西ノ島町を訪問、西ノ島青年団と親善交流を図りました。

伝 統 を

に 伝 え る

十七夜



▲チャリティー納涼カラオケ大会(前夜祭)
17名が自慢のノドを披露



▲勇壮な太鼓のひびき
「子供天神ばやし太鼓」

8月16日・17日の両日、恒例の江尾十七夜が盛大に開催されました。
五百年の伝統を持つこの祭りには、町内外から一万人を超す見物客が訪れ、心配された雨もなく近年にない賑いとなりました。
今年から前夜祭の十六日には、交通遺児へのチャリティーを兼ねて「納涼カラオケ大会」が行なわれ、各事業所の代表者が自慢のノドを披露しました。

江尾城太鼓の打ちながしを皮切りに仁輪加をはじめとし



▶ひと波で賑わう江尾本町通り

一 万 人 の
ひ と の 波

五百年の

あでやか

江尾



▲江美城を照らす
“名月”



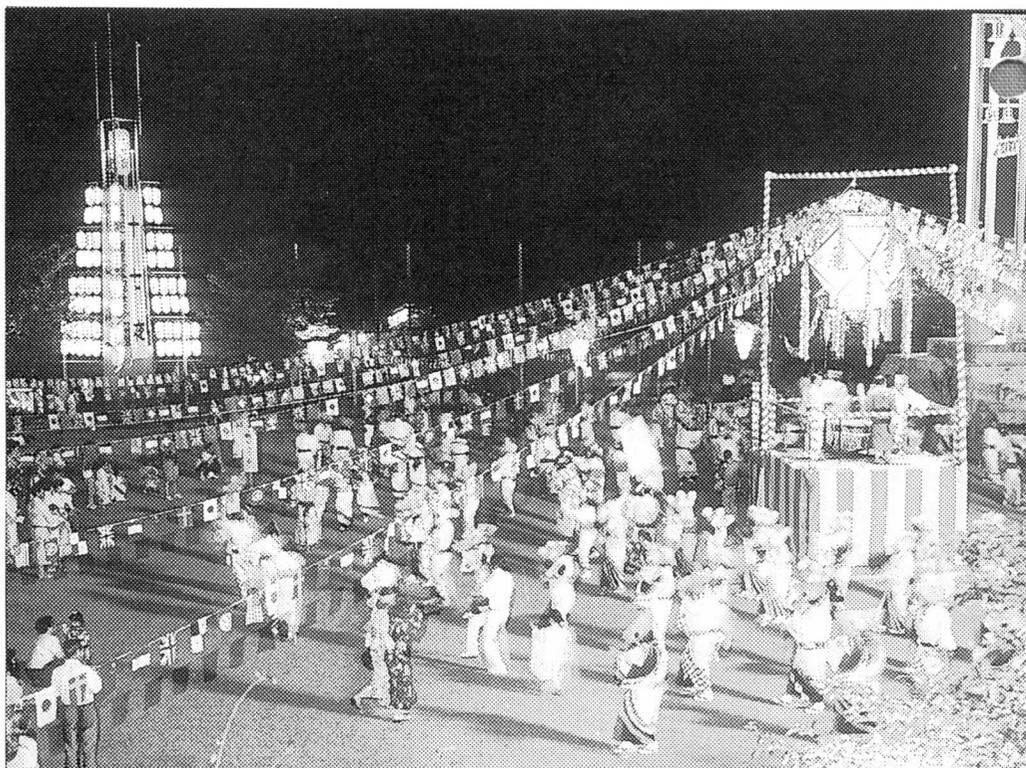
た様々な行事が繰り広げられるなか、久連山に「十七夜」の火文字が点灯されると祭りも最高潮に達し、上之段広場で行なわれた「こだいぢ踊り」の踊りの輪も一段と膨れあがりました。

花火の集中打ち上げも行なわれしばらくの間は、みな夜空に見とれていました。

祭りに参加する人、祭りを見学する人、露店を楽しむ人、祭りの雰囲気を楽しむ人……祭りの楽しみ方もいろいろですが、この十七夜も夜更けと共に終りを告げたようです。

▲船谷川に点灯されたイルミネーション

▶五百年の伝統を受けつぐ十七夜代表行事
「こだいぢ踊り」(上之段広場)





奥大山チロルの里だより (17) 集落共同労役災害補償制度

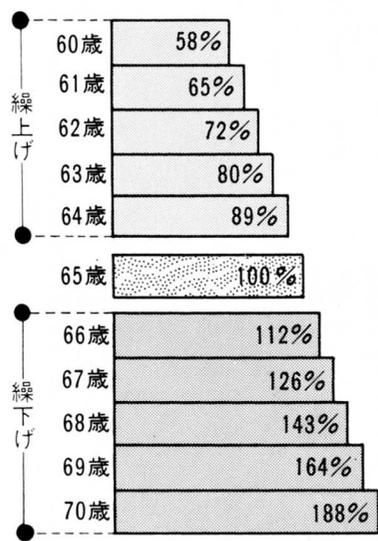
集落経営のうえで共同労役(出役)は不可欠な役割りとして位置付けられてきました。が、高齢者家庭の増加、婦人参加の増加など様々な課題を提起しつつあります。

そこで、町では昨年民間保険会社と共同で災害補償制度を条例化、スタートさせました。補償金額は最高一千万円で、保険料は一日一人役五十円(内、二十五円は町負担)です。



選挙一口メモ マンガ編

(1) 忘れ物 西村 宗



年金 Q and A



Q 老齢基礎年金は60歳からでも受けられると聞いたのですが。

A 老齢基礎年金は受けられる年齢は65歳ですが、60歳になれば、希望する年齢から繰上げて受けることもできます。ただし、年金額は65歳に達した方が受けられる年金額から一定の割合で減額され、受給率は表のとおりです。(66歳から増額して受けとることもできません。)

*ただし、繰上げ支給を受けると、次のような制限がありますので注意してください。

- ① 厚生年金や共済組合の期間のある人に60歳から支給される特別支給の年金が、繰上げ請求したときから65歳まで支給停止されます。
- ② 遺族年金を受けている人は、繰上げ請求したときから65歳まで遺族年金が支給停止されます。
- ③ 繰上げ請求をしたあとと障害年金は受けられません。
- ④ 寡婦年金は受けられません。

わだ い

ママさん自転車 溝口地区大会

安全運転のルールとマナーを実践!!

7月30日、岸本町において交通安全ママさん自転車溝口地区大会が開催されました。今年で7回目をむかえるこの大会に、江府町からは江尾小PTA母の会、明倫小PTA母の会の2チームが参加、日頃の練習の成果を十分に発揮しました。

競技は、交通規則、道路標識及び自転車の安全な乗り方の常識についての学科テストと実技テストからなり、いずれも減点方式で行なわれ、個人得点と団体得点で競われました。

採点の結果、明倫小PTA母の会チームが団体で2位に入賞し、8月20日に行なわれた鳥取県大会に出場しました。県大会では、健闘しましたが惜しくも入賞を逃しました。出場選手は次のとおりです。

◎江尾小PTA母の会チーム

(引率者中川久美子さん)

- 森田 伸子さん
- 中 祖 由美江さん
- 加 藤 千枝美さん
- 水 下 恵利子さん

◎明倫小PTA母の会チーム (引率者加持多栄子さん)

- 林 貴子さん
- 驚 見 郁恵さん
- 徳 岡 玉江さん
- 加 藤 初恵さん



▲江尾小PTA母の会チーム



▲明倫小PTA母の会チーム



道路はきれいに・大切に

「八月十日・道の日」一斉清掃

お盆の行楽シーズンを前に8月9日、鍵掛峠、南大山大橋など3か所の展望台で、根雨土木事務所、役場および町内建設業者のボランティアの協力により、一斉清掃が行なわれました。これは、「8月10日・道の日」にあわせ、安全で美しい道路の維持と、ドライバーに

ルールとマナーの向上を呼びかけることを目的として行なわれたものですが、この日も2時間ほどの作業でごみや空缶が四十袋も集まりました。ごみや空缶のポイ捨てはやめ、持ち帰るか所定の場所にきちんと捨て、道路を汚さないよう心がけたいものです。

おめでと〜うございます

◇水理観測二十年表彰◇

町立米沢小学校

第41回国土建設週間(7月10日〜16日)にあたり、7月14日付で中国地方建設局長から米沢小学校(生田碩校長)に表彰状と記念品が贈られました。米沢小学校は昭和43年9月に水理観測員に委嘱されて以来20年間にわたり御机雨量観測所の自記雨量計の観測業務に従事されており、このたびの表彰は、その永年の業務の功績に対して行なわれたものです。この観測業務により得られた貴重な資料は、日野川河川改修等の基礎資料として使われています。

人の動き



7月届け

□お誕生おめでとう

荒田 永井勇氣 達也長男
久連 高野伸也 敏幸長男
洲河崎 浦部拓人 実二男

♡ご結婚を祝します

徳原 義雄 西伯郡日吉津村
加藤 美恵 杉谷から
中川 和幸 江尾
松本みゆき 日野郡日野町
吉川 邦彦 武庫
岩本 典子 三重県熊野市
梅田 克志 下蚊屋
奥村美奈子 大阪市西区から
塚澤 正人 米子市
妹尾恵利香 吉原から
新見 和人 吉原
中尾 節子 長崎県南松浦郡
大橋 進 佐川
宮屋敷ハマ子 鹿児島県指宿市
久保田 満 大阪府貝塚市
奥田 美鈴 柿原から

■ごめい福を祈ります

小江尾 篠田正志81歳 實宅
下安井 三輪永治94歳 操宅
美用 川上理敬54歳 美美子宅
柿原 加藤 茂78歳 泰久宅
本一 富田英一59歳 アヤ子宅
新二 宮尾富貴代90歳 千鳥宅

ありがとう

ございました

7月中寄託分

■香典返しとして

小江尾 篠田 實 殿
美用 川上 美美子 殿
下安井 三輪 操 殿
本四 住田 ひさよ 殿
柿原 加藤 泰久 殿
(父永治様ご逝去)
(夫米太郎様ご逝去)
(父茂様ご逝去)

新二 宮尾 千鳥 殿
本一 富田 アヤ子 殿
(夫英一様ご逝去)

□内祝として

本三 足立 琴 殿
貝田 車 美幸 殿
宮市 末次 澄男 殿
新二 川上 正武 殿
荒田 林 喜代隆 殿
本五 川端 秀一 殿
新二 加藤 夏枝 殿
新二 加藤 夏枝 殿
宮市 末次 澄男 殿
貝田 車 美幸 殿
本三 足立 琴 殿
新二 宮尾 千鳥 殿
本一 富田 アヤ子 殿
(夫英一様ご逝去)



◆菓子博名誉会長賞受賞◆

「そばまん」石原忠哉氏



第21回全国菓子大博覧会(4月23日～5月14日・松江市)で、石原忠哉氏(新道)出展の「そばまん」が名誉会長賞に輝きました。
この博覧会は四年ごとに開かれ、この度は全国から一万六千業者が出展。
七月二十日、鳥取市で伝達式が行なわれ受賞者に楯と賞状が手渡されました。石原氏は三回目の出展でこの名誉に輝かれたものです。

江府町社会福祉協議会 善意銀行受払報告

- 1、六月末累計額 六一六、一八三円
- 2、七月中寄託額 二九〇、〇〇〇円
- 3、支出額 一四五、〇〇〇円
- 4、七月末累計額 九〇六、一八三円



人口と世帯

(7月31日現在)

総人口 4,744人 (前月比-20)
男 2,278人
女 2,466人
世帯数 1,232世帯

人の動き



8月届出

□お誕生おめでとう

新道 梅林耕基 茂樹二男
 柿原 奥田竜成 功司長男
 御机 伊達脩二 俊彦二男
 日ノ詰 遠藤晃司 省治長男
 池ノ内 南波知香 智則長女

♡ご結婚を祝します

松原 明彦 俣野
 太田くみ子 岩美郡国府町を
 妹尾 寛仁 吉原
 馬場 貴子 兵庫県洲本市を
 加藤裕次郎 熊本県八代市
 坂口 靖子 江尾から
 丸山 均 東京都世田谷区
 佐々木真理 洲河崎から
 川端 亘 江尾
 海老原ルミ 宮崎県東諸県郡を

■ごめい福を祈ります

小江尾 篠田 工63歳 覺宅
 小江尾 篠田昭子61歳 覺宅

佐川 三浦頼治88歳 俊江宅
 小江尾 濱田とみよ86歳 芳宅
 久連 田中清子76歳 辰治郎宅
 袋原 千藤静子83歳 正宅
 本二 岡本朝子70歳 朝子宅

ありがとう

ございました

8月中寄託分

■香典返しとして

小江尾 篠田 覺 殿
 (父 工様ご逝去)
 (母 昭子様ご逝去)
 小江尾 濱田 芳 殿
 (母 とみよ様ご逝去)
 佐川 三浦 一哲殿
 (父 頼治様ご逝去)

□内祝として

下蚊屋 小椋 富子 殿
 (ご本人様退院)
 宮市 中川 正美 殿
 (ご本人様退院)
 吉原 野坂 達郎 殿
 (ご本人様退院)

「ふるさと」音楽賞作品募集

日本創作童謡コンクール

鳥取県などの主催により、
 県出身の童謡・唱歌の音楽家
 の業績をたたえるとともに、
 21世紀を担う子供たちの夢を
 育むことを目的とした、新し
 い童謡(作詞・作曲セット)
 のコンクールが開催されます。
 ふるって応募して下さい。

○賞金

「ふるさと」音楽賞

品募集要項を応募・問合せ
先まで御請求ください。)

優秀賞 五十万円(二編)

佳作 十万円(二編)

○応募・問合せ先

県庁文化国際課内「童謡・

唱歌のふるさと鳥取」企画

実行委員会事務局

(☎0857(26)7079)

○締切

平成元年10月20日(金)

全国一斉司法書士

法律無料相談

○とき

平成元年10月3日(火)

午前10時〜午後3時

○ところ

共済福祉会館

米子市加茂町2丁目101

○相談内容

登記、供託、訴訟書類の作

成等、司法書士の業務に関

する相談

○問合せ先

鳥取市西町2丁目419

鳥取県司法書士会

☎0857(24)7103

・後援

日本司法書士会連合会

江府町社会福祉協議会

善意銀行受払報告

1、七月末累計額

九〇六、一八三円

2、八月中寄託分

二四五、〇〇〇円

内 訳

香典返し一〇〇、〇〇〇円

内 祝一四五、〇〇〇円

3、支出額 なし

4、八月末累計額

一一五一、一八三円